

五常

編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
7,018人
世帯数
2,668世帯
19年7月現在

防災防犯活動の動き

副会長(防災防犯担当) 山口楠夫

自主防災会役員会を7月21日に開催。3月21日に枚方市が開いた防災シンポジウムでの河田恵昭氏(京都大学防災研究所所長)の基調講演DVDの地域を高める安心安全なまちづくりにより防災について研修しました。新潟県中越沖地震発生直後の事であり、明日はわが身に震度6強の激しい揺れが襲いかかるかも知れない思いで、全員真剣に学習しました。

枚方市で最も危険な地震は2つ。

生駒断層帯地震(M7.7 枚方市震度6強) 15秒程度だが激震

南海地震(M8.4 枚方市震度6弱)プレート境界地震で約3分続

く長い揺れ

「南海地震は近い将来必ず起きる。絶対起きる。明日かも知れない。」と河田氏は強調されます。さて、その対策

は? 自主防災会は中越沖地震と阪神大震災での犠牲者の90%以上が壊れた建物による圧死であったことと中越沖地震では全て70歳以上の高齢者であったことを重く考えています。直ちに「災害弱者(要援護者)対策」と「古い木造住宅の耐震補強対策」に各自治会と一体になり取り組みます。

防災体制の基本は、「自分の命は自分で守る(自助)」「70%」「まちの安全はみんなを守る(共助)」「20%」です。

自主防災会は、19年度の活動方針に「自治会毎の防災体制づくり(支援)」と「防災フェスティバルの充実」を掲げ、その推進に皆様の絶大なご協力を願っています。

次は防犯協議会五常支部についてです。枚方市防犯協議会は小学校単位として18年度に新しくスタートしました。19年度新防犯委員は81名です。7月1日の防犯研修会においては「最近の犯罪発生状況」や「防犯委員

の任務(地域安全活動)について勉強しました。主な活動事項は以下の通りです
防犯パトロール
防犯理事会(毎月一回)

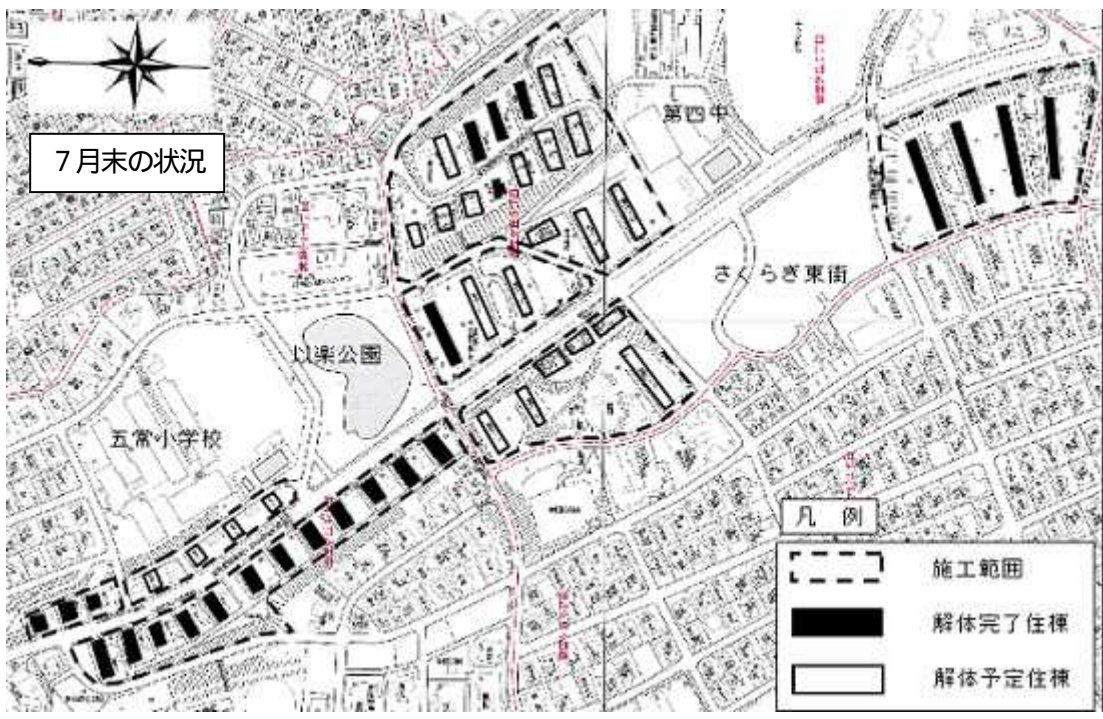
広報活動(交番情報等の配布・掲示)
(コ)協議会などの行う行事への参加
加(五常フェスタ、とんど祭り、五常つ子見守り隊活動(別掲)への参加)
以上は、「安心安全なまちづくり」に向けての防災防犯活動の最近の動きです。

五常つ子見守り隊



(見守りの様子、以楽公園付近にて)

見守り隊リーダー 西村 宏
近年多発する児童の事件事故から、五常校区の子供たちの下校時の安全を地域で見守ろう」と言う事で、見守り隊が昨年9月より発足致しました。
見守り活動により犯罪者、不審者を寄せ付けたい抑止力の向上を狙いとした活動であります。見守り地点は、四槻点の交差点で、防犯協議会五常支部を中心に、交通対策協議会、青少年育成指導員等の協力を得て、人員は約50名でスタートする事になりました。当初1日2人ペアで立ち番を実施していくには人数が足りず一般ボランティアを募集し、そして自治会員の協力をお願いしている状況です。4月より自治会奉仕協力者も増加して、見守り隊そのものが認知されてきた様に思います。最近、近隣地区では不審事案も出ておりますが、五常校区に於いては減少しており、抑止力の成果が出ています。見守り隊も早や一年を迎えようとしています。本年9月より、PTAの参加も決まり、協力戴いている皆様の負担が軽減されます。見守り活動の継続定着化により効果を挙げることを願っています。



公団C地区取り壊しの進捗状況と今後の工程をお知らせします。

- ・ 当初工程どおり進捗しており 11 月末完成に向けて進捗しております。
- ・ これまでは仮囲い（白い鉄板）の中での作業が主でしたが、7月中旬くらいから移管道路等工事として、公団外周道路上での道路・下水の作業も行われますので、ガードマンの指示に従い通行には注意して下さい。
- ・ 小学校西側の取壊しについては、夏休み中に行われます。

| 工種 | 平成 19 年 | | | | | | | | | |
|------------------|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|---|
| | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | |
| 準備工 | | | | | | | | | | |
| 仮囲い・後片付け | ■ | | | | | | | | ■ | |
| 土木工事 (建物解体含む) | | | | | | | | | | |
| 整地工事 | | | | | ■ | | | | | ■ |
| 移管道路等工事 (汚水) | | | | | | ■ | | | | |
| 移管道路等工事 (道路) | | | | | ■ | | | | | |
| 建築物等除去工事 | | | ■ | | | | | | ■ | |
| 造園工事 | | ■ | | | | | | | ■ | |

みんなのお祭り 五常フェスタ 2007

一部 模擬店

五常フェスタ

10月13日(土)
12時～14時 一部
14時～16時 二部

二部 エガート (ゲームも)

世界人口成人女性部門優勝

わきやま山 きみこ 貴美子さん

今秋の10月13日(土)に、五常小学校にて『五常フェスタ2007』が開催されます。フェスタ開催も4回目となり、五常小学校区での、「みんなのお祭り」としてより一層盛り上げていくと取り組んでおります。

今年度は、従来通り色々な出店が立ち並び、子ども達を中心に楽しむ一部と、「一部の」「口笛コンサート」(2007年・世界口笛大会・成人女性部門優勝 分山貴美子さんをお招き)を企画しております。

五常つ子を真ん中にして、地域・PTAと立場や形は違えど、共に子ども達の健やかで幸せな成長を願つ集まりが、「五常フェスタ」という同じ時間・空間を共有することにより、地域全体の喜びや思い出し、そして連帯感が育まれる場である事を願い、その実現を目指しております。

みんなのお祭り「五常フェスタ」にどうぞお越し下さい！

五常小学校PTA 主催
五常校区コミュニティ協議会 後援

五常小にホタルが飛んだ！

「五常小をホタルの郷に」実行委員会

5月31日 ついに五常小のピオトリブ(ごじょトープ)でホタルの羽化が観察されました。ホタルを初めて見る子ども達も多く、暗闇の中ホタルの舞い飛ぶ姿に大きな歓声が上がりました。

ます。そして来年には地域の皆様にも五常小のホタルを見ていただきたいと思ひます。

現在、毎週火曜日を中心に活動しております。お問い合わせなどがございましたら左記事務局までお願いいたします。

アワノ 84316770
トミガシ 804 2337

地域の皆様には昨年来、バザー品や毛布などを提供していただき本当にありがとうございます。地域・学校・保護者の有志で始まったこの活動も、地域の皆様の温かい励ましや子ども達のパワー、そしてそれを支える保護者の皆様や学校の先生方のご協力を受けて、確実に大きな人々のつながりの輪となつていきます。

また、香里団地解体工事会社のご好意と園芸専門家の方のご協力により処分予定であったC地区の植物を「ごじょトープ」に移植することが出来ました。

香里団地は姿を変えてもそこで育まれた自然は大切に残していきたいと思ひ



(五常小で観察されたホタル)
6月4日撮影

五常校区コミュニティ協議会って？ 今更ですが、皆様ご存知ですか？

五常校区コミュニティ協議会で事務局として広報活動も担当しておりますが、皆様にもっとコミュニティ協議会を身近に感じ理解していただくためにQ&A形式でまとめてみました。

Q1 校区コミュニティ協議会とは？

A1 市内の小中学校区ごとに、自治会をはじめ防犯・防災など各種団体が結集し、互いの情報交換や連絡調整などを行う住民自治の協議組織で、子どももの安全対策や大規模災害に対する備えなど、地域の様々な課題解決に向けて取り組んでいます。

Q2 どのように誕生したのですか？
A2 昭和62年4月に、行政と住民・自治会の役割分担を明確にし、両者のあるべき関係を作ることを目的に、自治会をはじめ、防犯協議会、青少年育成団体など小学校区内の各種団体が結集する「校区コミュニティ協議会」作

りを枚方市が提起し、現在では45小学校区すべてに校区コミュニティ協議会が結成されています。五常校区コミュニティ協議会は、校区福祉委員会が母体となつて平成13年に誕生しました。

Q3 枚方市(行政)との関係は？

A3 枚方市では、校区コミュニティ協議会を「地域の窓口」として位置づけ、お互いが果たすべき責任と役割を明らかにしたうえで、相互に自立し対等で協力・協働しあう関係で地域のまちづくりに取り組むことを基本方針としています。

Q4 運営や活動資金は？

A4 安心・安全で魅力あるまちづくりを推進し、地域住民の連携の促進をはかるために、枚方市より、運営・活動の一部助成となる校区コミュニティ活動補助金が交付されています。

校区コミュニティ活動補助金は、地

域の特色を生かした弾力的な運用が可能な補助金と、防災・防犯・交通対策・青少年健全育成など用途を特化した補助金との二段構えの補助金となっております。平成19年度は470,500円の交付を受けています。

Q5 校区コミュニティ協議会の役割は？

A5 少子高齢化や大規模災害への備え、環境問題など地域が抱えるさまざまな課題に円滑に対応するためには、自治会をはじめ地域内の各種団体が連携・協力することが重要です。校区コミュニティ協議会は、地域の中で調整力を発揮して、自治会をはじめ地域内の各種団体の役割分担を図って、様々な課題に対する取り組みを進めていくことが最大の役割だといえます。一方自治会は、住民に最も身近な組織として、生活上起こるさまざまな問題に対して、住民が力を合わせて取り組みその解決をはかるといふ目的をもっており、校区コミュニティ協議会の基礎的な組織といえます。



以楽公園
以楽公園の石碑



7月21日(土)に以楽公園を通りかかると、一般開放期間でもないのに20人位の団体が公園の中を歩いておられました。気になったのでたずねてみると、以楽公園を設計された重森三玲氏の庭園見学会とのこと。遠方から来られた方もおられたそうです。身近にある以楽公園がそのような公園とは知らず利用してききましたが、時には立止まって以楽公園のいわれなどお読みになったらいかがでしょうか。